



北稲門会報

第25号
早稲田大学

題字：第13代総長 小山宙丸先生

[編集・発行] 早稲田大学校友会 北稲門会

[発行所] 〒114-0002 東京都北区王子4-22-9 越野建設(株)内 北稲門会事務局 TEL.03-3913-4511

早稲田大学歴史館が 3月20日(火)に開館

3月20日(火)14時、早稲田大学歴史館が早稲田キャンパス1号館1階に開館しました。



早稲田歴史館入口

開館に先立ち、記念セレモニー、レセプションが行われ、セレモニーでは、大学関係者による歴史館建立の石碑の除幕式、また、大学創設に貢献した関係者の子孫も参加して、テープカットが行われました。



数字で見る今のワセダ

2,300科目

学部・学年を問わず学べる科目数

全ての早大生が自由に学ぶことが出来る「全学オープン科目」開講数。学部での学びと組み合わせで自分だけのカリキュラムが作れる

28言語

学べる言語数

スワヒリ語、モンゴル語など、日本では学ぶ機会に限られている言語も含めて多様な言語が、その言語圏の歴史・文化に触れながら学ぶことができる

82%

クラス人数50人以下の授業割合

「早稲田の授業は大教室での講義が中心」というのは昔の話。20人以下で受講する授業が49%を占め、学生と教員で双方向のやりとりが行われている



5,431人

早稲田で学ぶ外国人学生数

112の国や地域から外国人学生を受け入れています。彼らと机を並べて学ぶと海外に留学している感覚を味わうことができる

3,691人

海外の大学等で学ぶ早大生の数

早大生の目線は「外向き」です。異文化を肌で感じる経験を学生時代に行うことができる

外国人学生の出身国・地域別人数

1.中 国	2,775人	6.タ イ	108人
2.韓 国	872人	7.フ ラ ン ス	67人
3.台 湾	397人	8.ベ ト ナ ム	61人
4.ア メ リ カ	226人	8.ド イ ツ	61人
5.インドネシア	109人	10.イ ギ リ ス	55人

(上位10ヶ国 2016年11月現在)

派遣留学生の派遣国別人数

1.ア メ リ カ	409人	6.カ ナ ダ	32人
2.イ ギ リ ス	62人	7.ス ェ ー デ ン	31人
3.フ ラ ン ス	45人	8.オーストラリア	30人
4.ド イ ツ	43人	9.ス ペ イ ン	26人
5.中 国	37人	10.アイルランド	25人

(上位10ヶ国 2016年度留学センタープログラム)

772校・機関

海外の協定大学・学術機関数

90の国や地域の大学・学術機関との協定による多彩な留学プログラムを整備。海外への留学意欲に応えます

570万冊

図書館合計蔵書冊数

中央図書館をはじめとした図書関連施設の蔵書数は、一大学のものとは思えない規模。歴史的価値のある資料も閲覧可能です

和歌

小山高龍

活断層日本の得意衛星で

地震察知はできないものか

毎日のスポーツ開催この日本

少年のぞむ野望は届く

老いきたり思い出至る青春の

カラオケ楽し友の唄きく

詩書一体この世の中は仮りそめの

よろこびみちて気分はれやか

年ふりて嫌悪の情強くして

わが身の修業まだ必要なり

ホームにて楽しき夢のつづきたり

我健康を保ちて生きぬ

喜寿むかえ妻子とともに祝いたる

このありがたき積善余慶

現代詩

小山高龍

日本各地で三十度

こえる炎暑はつづきたり

熱中症は命とり

猛烈豪雨山崩れ

父祖伝来の田は水で

埋没するなど思わぬも

現実となる目の前で

テレビは伝う非情にて

高速道路国のもと

車社会も助からず

リニアモーター超高速

時速五百キロ列島を

かけ抜けたりぬ未来には

上流より流れくる水

堤防は決壊し

忍びよりたり地下水は

国の安全幻と

水というものの命なり

現代日本いつまでも

平和は続く祈りたり

漢詩

小山高龍

東北平原行（五言絶句）

麦風亘北鄙 麦風北鄙ヲ亘リ

夕吹没黄霞 夕吹黄霞ニ没ム

田野渺無果 田野渺トシテ果テ無ク

車窓落日遡 車窓落日遡シ

麦風……麦畑をわたる風

北鄙……北方のいなか

夕吹……夕暮れの風

渺……広々として果てしない様

遡……遠い

《大意》

東北（旧満州）地方の平原を行く

麦畑を渡る風が北方のいなかを横切って

行く

夕暮れの風は霞みの中に消えて行く

いなかの広々とした果てしない様は

車窓から見ても遠く夕日にかすむ

俳句

浅井碩信

鎌倉や 早や夏蟬の 声を聴く

葛若葉 紅き煉瓦の 覆いけり

里山に 舞い降りたもう 夏の蝶

駅前や 扇子パタパタ 待ちをりぬ

来客の 手土産重し 水羊羹



井の頭恩賜公園における

秋の日のハプニング

私は歩くのが好きだ。これまでにメモ付き、写真付きの散歩を何回続けて来たことだろう。累計すると200回を超えているはずだ。流石にこの頃は体力が劣化したためか、回数は減った。しかし、それでも思い出したように時々あちこちを逍遙している。今回はかつての職場の同僚たちで、小平市に住む落合政男さんと吉祥寺に住む佐藤洋史さんに声を掛けたら即座に賛同を得たので実行に踏み切った。平成二十九年十一月二十二日(水)のことである。逍遙先は吉祥寺の井の頭恩賜公園。三人は午前10時にJR吉祥寺駅で落ち合い、公園口に向かった。信号を渡ると見知らぬ紳士(もしかしたら私服警官だったかも)に声をかけられた。「公園へ行かれますか。実は間もなく天皇皇后両陛下がいらっしゃいますよ」と瞬間耳を疑ったが半信半疑で、公園入口に向かう。

辺りには特別変わった気配はなし。すると突如目前に公園入口が迫ってきた。何とそこには私服警官の垣根が出来ていたのである。池がある。橋がある。数人の私服警官に急かされるようにして橋を渡り、天皇皇后両陛下をお迎えする指定の場に誘導される。右も左も後も私

服警官だらけだ。やがて右前方に両陛下一行の姿が見えた。辺りに緊張が走る。20メートル、10メートル…1メートルと近付いてきた両陛下が立ち止まる。にこやかな表情だ。皇后陛下が一步前へお進みになり、私たちの右側で両陛下をお待ちしていたグループに声を掛けられたのだ。「お久しぶりでございます。お元気ですか……」美しい慈愛のこもったお声だ。実はこのグループは美智子皇后陛下の故郷・群馬県館林から来られた旧知の人たちだったのだ。さあ、落合・佐藤・石川のカメラ出動の出番が来た。一般の人たちと私服警官の人垣をかき分けながら潜るようにしてカメラに収めたその時のベストショットを、ここにお見せできないのが残念だが、何とプロのカメラマンのものと見間違えるほどの出来栄だと評価が高い。この佳き日に図らずも両陛下に1メートルの至近距離でお会いして表情、姿勢、お声などに直に接する事が出来たのは無上の光栄だった。

平成二十二年十一月二十二日(水)。井の頭恩賜公園が開園100周年を迎えたこの日、仲睦い両陛下にとつては22(ふうふう夫婦)の日でもあったのだ。

(石川英夫)



両陛下と公園からお帰りにする車列



平成二十九年九月二十八日、変化し続ける最近の銀座散策と伝統的なインド料理を、一九四九年創業のナイルレストランで堪能しました。参加者は女性4名を含めて14名。日印親善にも尽くされている店主G・M・ナイル様の心こもったホスピタリティ(おもてなし)に大感謝の日でした。(浅井記)



一昨年、部会創設以来12回も彼方此方で遊歩の会を重ねてしまった。特にこの写真に見られる大磯の旧吉田茂元総理大臣邸参観は圧巻だった。11名参加。くしくも昭和史の一端を垣間見ることができた。吉田総理が特に愛でたといわれるバラ園の一輪が印象的だった。

(石川記)



今秋からは新シリーズ「世界のワイン名産地」のワインのテイスティングにチャレンジします。フランス(ボルドー、ブルゴーニュ、ローヌ)、イタリア(ピエモンテ、トスカーナ)、スペイン、米西海岸、チリ、アルゼンチン、オーストラリア、ニュージーランド、日本などの名産地のワインを飲み漁ります。引き続きリーズナブルな価額のワインを中心に量的にも楽しめる趣向とする所存です。開催は三ヶ月に一回を目標とします。ご期待ください。(柿原記)



本年最初のゴルフ部会を再開いたしました。
平成三十年四月十日(火)。初夏を思わせる最高の天候の中、早稲の後の江戸崎カントリー倶楽部で、たのしくプレーができて好スコアが続出した。接戦となりました。参加人員十二名。次会は秋の盛り、十月四日(木)を予定しています。

(近藤記)



カラオケ部会

演歌、股旅、軍歌、童謡……。古い歌あり、新しい歌あり、しかも歌い手は気兼ねなくマイウェイ。第三木曜日の午後6時。赤羽駅前のビッグエコーで。心身の健康維持のための良薬です。気軽にご参加ください。

(児玉記)



囲碁部会

第八回オール早稲田囲碁祭は六月二日(土)、日本棋院で校友およ

び現役囲碁会員170名が参加して開催されました。生憎北稲門会会員には病欠者が多く他稲門会からの応援を得て、Dクラスで第一位の成績をあげました。当囲碁会は地域の小中学校の囲碁クラブでボランティアとして指導を行い、特に北区では北雷次会長が直々の指導に当たっています。囲碁は認知症予防に効果ありといわれています。多くの高齢者の囲碁入門をお勧めします。

(志水記)



創業1923年 王冠・キャップ製造販売

株式会社 宝冠

代表取締役 野部 浩 (43年理工)

北区豊島1-39-8 TEL 03-3911-3986

TEI リーガル・オフィス

Legal Concierge てい えい も
司 法 書 士 鄭 英 模 (46年政経)

北区王子3-19-11-1002 エステ・スクエア王子
TEL 03-3927-8131(代) FAX 03-3927-8133

E-mail: teione3@ace.ocn.ne.jp

早稲田大学商議員

オール早稲田囲碁祭実行委員会世話人代表
早稲田大学校友会北稲門会副会長

志水 一夫 (36年商)

TEL/FAX 03-3268-6819
E-mail: shmz-k@s8.dion.ne.jp

鷹の羽運輸株式会社

代表取締役 高橋 雄太 (平成元年理工)

本社/北区岩淵町39-28 TEL 03-3902-2019

ギャラリー



富士山頂白山岳(3,756.4M)から見た
早朝の青木ヶ原に映る影富士。赤富士。
(撮影：佐野彰一 遊歩の会員)

ニュース

早大総長に

田中氏選出

早大総長に田中愛治政治経済学術院教授(66)が選出された。

任期は平成三十年十一月五日からの四年間。

新会員紹介

名前	住所	卒業年・学部
森田 実	北区志茂	昭和32年・理工学部
吉田 富康	北区王子	昭和36年・商学部
赤平 健二	北区上十条	昭和53年・文学部
田中 周一	北区赤羽	昭和55年・法学部
田中美紗子	北区王子	平成16年・文学部
佐藤 弘明	渋谷区本町	平成29年・政経学部

●新会員として北稲門会に期待すること

稲門会活動を通じて、自分の住む地域の魅力を再発見しつつ、大先輩から若手の後輩まで幅広い方々と交流できるのを楽しみにしています。

(田中美紗子)

東京海上日動火災保険(株)代理店

オーエスタイヤ株式会社

元 田 義 永 (36年商)

北区王子4-26-4 TEL 03-3913-3131(代)

(株) 日 本 農 林 社

代表取締役 近 藤 宏 (44年教)

北区滝野川6-6-5 TEL 03-3916-3341(代)



店舗・住宅・ビル建築計画・設計・施工

越野建設株式会社

代表取締役社長 越 野 充 博 (57年商)

北区王子4-22-9 TEL 03-3913-4511(代)

第27回定例講演会並びに懇親会のお知らせ

今回は野球界において幅ひろく活躍されている小宮山悟様に「野球を通して学んだことと早大野球への提言」について講演をいただきます。

目標をたて、いろいろな挑戦を続け、解説者としても現在活躍されておられます。今回、大学・プロ・大リーグの各時代において石井連蔵、ボビー・バレンタインといった素晴らしい指導者から様々な事をどのように吸収されたかを、豊富な体験からお話いただきます。

日時：2018年11月17日(土) 16時開演

会費：7,000円

場所：「王子東武サロン・天覧の間」 東京都北区王子1-111 北とぴあ16階

J R 京浜東北線・東京メトロ南北線 王子駅下車1分

第一部 講演会：16:00～17:00

第二部 懇親会：17:15～18:15

演題：「野球を通して学んだことと早大野球への提言」

講師：小宮山 悟氏 1965年、千葉県出身

略歴：早大では2年からエースとして活躍し、4年次には主将を努める。大学通算20勝。90年にドラフト1位でロッテに入団し、エースとして活躍。99年横浜ベイスターズに移籍。01年にニューヨーク・メッツに移籍。4年後にロッテに復帰し、09年には44歳21日で当時の史上最年長のセーブを残す。現在野球解説者、野球評論家等、幅広く活躍。



講師：小宮山 悟氏

※参加ご希望の方は、下記項目欄を埋め、コピーの上、FAX送付をお願いします。11月2日(金)迄に下記、事務局宛で送付ください。

貴 名 _____ 人数 ()、校友の場合 (卒年及び所属稲門会： _____)

ご住所 _____ 自宅 ・ 勤務先 _____

ご連絡先 電話&FAX _____ 自宅 ・ 勤務先 _____

会費のお振込み：会場予約の都合で、事前お振込みをお願いしております。

振込み先：三菱UFJ銀行 王子支店 口座名：北稲門会 北 雷次

口座番号：店番 175 普通預金 1054982

お問い合わせ先：03-3913-4511 北稲門会事務局 越野建設(株)内 担当：中村はる子

送付先FAX番号：03-3913-4723

※尚、事務局委託をお願いしている会社との混乱を避ける為、お振込みは必ず個人名にてお願いします。又、お振込みは11月5日(月)迄にお願いします。



●旨いつまみど

天ぷら・刺身
他 一品料理 豊富

そば処 **小松 庵**

お席の御予約賜ります

●うまい酒ど

久保田・出和桜
そば焼酎など

営業時間：平日 17:00～22:00 休祭日 16:30～21:30

定休日：水曜日 住 所：北区王子5丁目10-5

電 話：03(3911)4046

美味しいそばで楽しいひととき

「一日一食 そば・うどん」

小松 正明 (平成元年教)